

キャベツの カルシウム欠乏症 対策に！！

品質向上！
食味向上！
鮮度保持！



キャベツは独特の食感と甘みがあり、生でも・炒めても・煮てもよく、色々な料理に使用されています。キャベツにはビタミンCが豊富に含まれており、胃腸を丈夫にする働きのあるキャベジンと呼ばれるビタミンUも多く含んでいる健康野菜！！

【硫酸カルシウム】



カルゲン®

【粉状・粒状】 15kg入り

キャベツ栽培の特長

- ◆ 生育適温は 15℃～20℃前後と冷涼な気候を好む
- ◆ 気温は品質・収量に最も深く関与している
- ◆ 土壌は砂質から粘土質まで幅広く栽培されているが、キャベツは水分が 90%もあるので土壌組成よりも土壌の保水力を重要とする
- ◆ 最適土壌 pH は 5.5～6.5（過度の酸性土壌は好まない）
- ◆ チップバーンの対策や食感又は食味（糖度）の向上、鮮度保持にもカルシウムは重要な働きをする

カルゲンとは・・・

- ◆ カルシウムとイオウが結びついた石膏（農業用石膏）を主原料に製造したカルシウム特殊肥料
- ◆ 酸性のカルシウム肥料ですから土壌の pH が上昇することなく、連用することで土壌を団粒化して、有効微生物の繁殖を促す
- ◆ 石灰類（炭カル）に比べ約 170 倍水に溶けやすく、作物に吸収されやすい水溶性のカルシウム肥料
- ◆ 作物が健全に生育するために必要なカルシウムの養分補給に最適
- ◆ 特に、窒素過剰による生育障害を軽減（拮抗作用）

カルゲン施用量（当社推奨基準）

	施用方法	施用量	備 考
元肥	全面土壌混和	2～4 袋/10 a	定植前（他の肥料と同時施用）
追肥 1	畝間に施用	2 袋/10 a	結球開始前頃
追肥 2	生育状況を見ながら定期的に散布	1,000 倍液で 100ℓ/10 a	ネオカル水和剤を使用

- ☆ 上記の施用量は標準です。土壌診断を基準に施用量を増減してください。
- ☆ 酸性土壌の場合は石灰類等を加用してください。
- ☆ 詳しくは、お近くの販売店または営農指導員の方へお尋ねください。



《総販売元》



吉野石膏販売株式会社